

10月は6年生の連合運動会、3年生の器械運動交歓会、5年生のサッカー交歓会、そして、11月は

マラソン大会があり、正に「スポーツの秋」という言葉がみなさんにぴったりの季節となりました。

涼しい風が吹き、体を動かすことが気持ちの良い時期ですが、季節の変わり目でもあります。

規則正しい生活を心がけて、風邪をひかずに元気で過ごしてくださいね。

体を思いっきり動かした後は、「読書の秋」がおすすめです。11月は「戦争と平和」

についての本の展示や「ぐりとぐら」でおなじみの中川いえこさんの本を

展示をしています。スタンプウィークも行いますので、お気に入りの

1冊を見つけに図書室に来て下さい!

あきよ ころろあたた ものがたり しょうかい  
**秋に読んでほしい心温まる物語を紹介。**

「おぼけのクリン」 ことさかまさみ/作

☆幼稚園に住んでいるどんぐりのおぼけ「クリン」。先生や子どもに化けて遊んでいるうち、ついついおぼけの本性を現して、子どもに姿を見せてしまう…。



「どんぐりカスセル」 市川宣子/作

☆小学生のふうちゃんとおきちゃんは大の仲良し。なにをするのも、いつも一緒。ところが、おきちゃんが引越しをすることになってしまい…。



「おでん おんせんにいく」 中川ひろたか/作

☆さつまあげ、たまご、ぼくだんの親子が、温泉ランドへ。おしるこの湯にラーメンの湯…。温泉ランドはおもしろいお風呂がたくさんあって大盛況!



「おねとんとん」 さえくさひろこ/作

☆おぼあちゃんのことを大好きなくま君。でも、おぼあちゃんのお忘れが多くなっていることに気づき、くま君は戸惑います…。



ほん せんどう へいわ かんが  
**本で「戦争と平和」について考えてみよう。**



10月11日、全国の被爆者らでつくる日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）に2024年のノーベル平和賞を授与すると発表がされました。「核兵器のない世界を実現するための努力と、核兵器が二度と使用されてはならないことを証言によって示してきた」ことが受賞理由です。ですが、今も世界の中では戦争を続けている国があります。「本当に平和な未来を築くにはどうしたらいいのか？」本を読んで考えてみませんか？

朝の読書時間や「家読の日」におすすめです。教科書に紹介されている本もありますよ。

11月の「家読の日」とスタンプウィークのお知らせ

11月の「家読の日」は、23日(土)と24日(日)です。

☆「家読の日」は、家族みんなが一緒に「読書の時間」を過ごす日です。読んだ本について家族で感想を話し合ってもおすすめです。本を読んだ感想は「家読ノート」に自由に書いてください。すてきな感想は図書だよりで紹介されます。

11月のスタンプウィークは、11日(月)～15日(金)です。

☆スタンプウィーク期間中に図書室で本を借ると、スタンプが1つもらえます。スタンプが集まると「しおり」や「もう1冊借れます券」がもらえますよ。スタンプウィークは図書室で本を借りよう

みんなの  
『家読ノート』を  
少しだけ紹介します。

『鯨のふしぎな伝言版』ほしおさなえ/作  
☆鯨でおきる、不思議な出来事を解決する物語です。  
意外と伝言板の言葉を読みとるのに頭を使うので  
おもしろかったです。(6年 女子)

『じゃんけんねこ』佐藤さとる/作  
☆じゃんけんがきっかけでねこと出会うことが  
できたので、遊びから新しい体験ができる  
ことを忘れず、大切にしたいと思います。  
(5年 男子)

『やなせたかし～アンパンマンの勇氣～』梯久美子/作  
☆小さいころから「アンパンマン」のテレビを見てきたが、  
「アンパンマン」ができたのは、やなせたかしが戦争の  
つらい経験をもとに正義や命について考え抜いた末に  
できたものだと思った。(5年 女子)

『えんとつ町のフペル』西野亮廣/作  
☆友達にほかにされていたルビッチといじめられていた  
フペルが空の上にある星を探しに行き、みんなには  
「星はない」と言われ続けていたけど、あきらめずに  
星を見つけたところが感動した。(6年 男子)

『銀色の裏地』石井睦美/作  
☆苦手なものを食べる時に、「これはまだ、食べたことの  
ない世界一おいしいものだって、想像して食べる。」と  
書いてあったところが少しおもしろかったです。  
(5年 男子)

『アームストロング』トーベン・クールマン/作  
☆ねずみが月へ行こうとしていて、いろいろな月の  
行きかたを考えて何回も失敗するけどあきらめ  
ないで、最後は月に行くことができうれしかった。  
(4年 男子)

『金色のキャベツ』堀米薫/作  
☆親が息子の作ったコールスローサラダを  
食べて「おいしい」と言っていた場面が  
心に残りました。(5年 男子)

『ギリギリかめん』あきやまただし/作  
☆ギリギリかめんはぎりぎりの時にしか活躍できないけど、  
ぎりぎりだったら間に合わないで、僕はこつこつ仮面  
を見習いたいと思った。(3年 男子)

『コアラゆうびん』香藤洋/作  
☆カンガルーがコアラの友達作りを手伝っていてすごいと  
思いました。コアラをカンガルーのポケットに入れていて  
おもしろいなと思いました。(4年 男子)

『わたしのおべんとう』スギヤマカナヨ/作  
☆文が短かったけど、おもしろかったです。お弁当の中に  
たくさんの具が入っていたので、本を読んでいてお腹が  
へりました。(2年 女子)

『おすしがあるたびにでた』田中達也/作  
☆おもしろい、おすしがおいしそうだった。  
(1年 女子)

『森のおかしやさん』梅崎靖子/作  
☆いたちは森にいる動物たちに、頑張ってケーキを  
作っていたからすごいなと思いました。私のケーキも  
作ってほしいです。(3年 女子)

『おかわりの道』山本悦子/作  
☆ずっと食べたかったおにぎりを、友達の手伝いで  
さいごに食べられたことがよかったなと思  
いました。(3年 女子)

『火の鳥』鈴木まもる/作  
☆火の鳥の性格がとても良くて、すごいと思った。  
自分の命だけではなく、みんなの命が大切なこと  
がわかった。(3年 男子)

『ほくのおふろ』鈴木のりたけ/作  
☆いつものお風呂もいろいろと、この本に描かれているような  
いろいろな種類のお風呂があれば絶対に入りたいです。  
お家にもほしいと思います。(4年 女子)

『おやすみ、はたらくるまたち』シェリー・ダスキー・リンカー/文  
☆ショベルカーやブルドーザーなどの寝ているところが、すごく気持ち  
よさそうだなと思いました。僕も一緒に寝てみたいと思いました。  
(2年 男子)

『だってだってのおばあさん』佐野洋子/作  
☆98才のおばあさんが5才の子どもの気持ちになって、  
いろいろなことに挑戦してびっくりしました。  
(2年 男子)

『大ピンチずかん 2』鈴木のりたけ/作  
☆私は、いつもショートケーキをお皿にのせるとき、  
必ずたおしてしまいます。だからこれも大ピンチ  
だと思いました。(2年 女子)

『ペンギんたんけんたい』香藤洋/作  
☆ペンギんたいは危険な動物に出会っても、  
勇氣を出して前に進んだのがいいなと思った。  
僕もそんな勇氣がほしいです。(3年 男子)

『はずかしがいやのバナナくん』岡田よしあき/作  
☆はずかしがいやのバナナくんに、くしかつさんが、「みんなの  
ことを石ころだと思えばいいよ」とアドバイスしてあげていたので、  
優しいなと思いました。(2年 女子)

『じごくバス』あいたなお/作  
☆さいしょは「おもしろそう」って思ったけど、悪いことをしたら  
地獄へ行くことがわかりました。でも、あやまったら戻って  
来ることができたのでよかったです。(1年 女子)

『もいのかぼんやさん』ふくざわゆみこ/作  
☆くも君がすらすらと設計図を見て、糸を  
アートのように編んでいたのがすごいと思  
いました。(2年 女子)

『こども』うちだりさこ/作  
☆こどもって、すごくいろんな子がいるんだな。  
こどもって、いろんな物を作るんだね。  
(1年 女子)

『たべてあげる』ふくべあきひろ/作  
☆りょうたくんみたいに好き嫌いをしていると、小さなりょうたくんが出てきて、  
自分自身が食べられてしまうかもしれないから、好き嫌いを減らそうと思  
いました。(1年 女子)

『しばらくあかちゃんになりますので』ヨシタケシンスケ/作  
☆大人も子どもも、あかちゃんになっていておもしろかったです。  
大人が赤ちゃんになれる世界があってもいいと思う。(4年 女子)

『あの花がさく丘で、君とまた出会えたら』汐見夏衛/作  
☆恋のお話でした。戦争は大切な人たちと離れなければならない  
しまうから、考えると悲しくなります。(5年 男子)